



**沖縄の基地負担軽減を図る周防大島町議会との意見交換**

去る8月2日に、山口県周防大島町議会議員団(12名)、町長が本市を訪れ、基地問題に対する取り組みについて、議長、副議長及び基地関係特別委員会委員と活発な意見交換が行われました。

ぎのわん 第100号

**市議会だより**

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号  
電話 (098) 893-4411 (内337)  
印刷 合同会社正美堂印刷所

**宜野湾市議会基本条例を制定!!**

~市民に開かれ信頼される議会を目指して~

宜野湾市議会では、市民の皆様から選ばれた議会の役割として、その権能を十分に発揮し、真に市民の負託に応え、市民生活の安定や福祉向上に取り組むとともに、市民に開かれ信頼される議会を目指して「宜野湾市議会基本条例」を制定しました。

議会報告、意見交換会の開催  
市民への広報・広聴の充実  
市民参加の推進



市民



議会



対等で緊張感のある関係を保ち  
事務執行の監視・評価  
市民に論点・争点を明確化  
議会からの政策提案等の推進



市長

**定例会の経過**

6月	8日	議会運営委員会
	10日	案件上程、説明 議会運営委員会
	14日	上程案件に対する質疑、委員会付託
	15、16日	各常任委員会議案審査 議会運営委員会
	20日	中間表決(委員長報告) 議会改革に関する調査特別委員会
	20~22日 24、27日	一般質問(質問者19名)
	22日	各派代表者会議、全員協議会
	24日	議会運営委員会
	28日	各常任委員会の審査報告及び表決

保育士配置の弾力化を図る宜野湾市家庭的保育事業等の設置及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例についてを**全会一致で可決しました!!**

**6月定例会**

会期  
6月10日~6月28日

第398回宜野湾市議会定例会は、6月10日から6月28日までの19日間の会期で開かれました。

今定例会は、議員提案による宜野湾市議会基本条例を初め、宜野湾市家庭的保育事業等の設置及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について、ICT機器等(インタラクティブプロジェクター・書画カメラ)購入に係る物品の取得についてを含む27件にわたる議案等が審議され、19名の議員による一般質問も行われました。

## 宜野湾市議会基本条例の概要

宜野湾市議会基本条例は前文及び8章、全29条で構成されています。ここでは、各章の主なポイントをご紹介します。なお、全文については市議会ホームページからご覧いただけます。

市議会ホームページ(<http://www.city.ginowan.okinawa.jp/organization/shigikaijimukyoku/>)

### ● 前文

宜野湾市の歴史的背景、議会に求められている役割、今後の目指すべき姿、さらには「市民に開かれ信頼される議会」の実現に向けて、市民の負託に全力で応える決意表明を明記しています。

### ● 第1章 総則 (第1条・第2条)

議会基本条例の目的、議会の役割と責務に関する基本的な考え方を定めています。

### ● 第2章 議会及び議員の活動原則 (第3条～第6条)

「議会」や議会を構成する「議員」が、役割を認識しその責務を果たすための活動原則や、委員会及び会派について定めています。

### ● 第3章 市民と議会の関係 (第7条～第11条)

市民と議会との関係について、主に下記のことを定めています。

- ① 全ての会議を原則公開します。
- ② 市民が議会活動に参画する機会の確保を図ります。
- ③ 議会の意思決定、政策決定については、市民に対して説明する責務を有します。
- ④ 議案に対する各議員の賛否を公表します。
- ⑤ 議会報告及び市民との意見交換会を開催します。
- ⑥ 陳情等について、陳情者等の意見を聴く機会を設けるよう努めます。
- ⑦ 市民に対し市政及び議会に関する情報を提供します。
- ⑧ 多様な広報手段を活用して、広報・広聴活動の充実を図ります。

### ● 第4章 議会と市長等との関係 (第12条～第16条)

市長等が提案する政策等の監視及び評価や、議員が行う一般質問を市民により分かりやすい議論とするために、市長等が議員へ反問することができることなどを定めています。

### ● 第5章 議員間討議による合意形成 (第17条・第18条)

議会の審議において、論点・問題点を明らかにするとともに合意形成に向け、議員同士で議論を尽くすことや、議会として政策提案や政策提言を推進するために政策討議の場を設けることを定めています。

### ● 第6章 議会及び議会事務局の体制整備 (第19条～第23条)

市政の課題等で調査が必要な場合に、第三者の専門的知見を活用できることや、議員研修の充実、議会事務局の体制強化などについて定めています。

### ● 第7章 議員の政治倫理等 (第24条～第27条)

議員の政治倫理、議員定数や議員報酬を決定する際の考慮すべき事項、政務活動費の有効活用や収支報告書の公表などについて定めています。

### ● 第8章 最高規範性を見直し手続 (第28条・第29条)

議会基本条例が、市議会における最高規範であることを認識するとともに、目的の達成状況を検証し、必要に応じて見直しを図っていくことを定めています。

### 第1回 議会報告及び市民との意見交換会を開催しました

去る8月22日(月)から25日(木)にかけて、市内4カ所で行った「第1回 議会報告及び市民との意見交換会」を開催いたしました。市議会の概要や議会基本条例の策定経緯及び概要について報告するとともに、市民の皆様の市政や議会等に対するご意見をお聞きしました。

意見交換会の概要については、報告書がまとまり次第、市議会ホームページにて公開する予定となっておりますのでぜひご覧ください。

## 議会基本条例の策定経緯及び議会改革の主な取り組み

### 平成24年

- 12月 議会改革に関する調査特別委員会 設置  
 (重点項目:費用弁償・議員定数・政務活動費の見直し  
 議会基本条例の策定、議会映像の配信)

### 平成25年

- 9月 費用弁償の見直し 日額1,500円 (現状維持)  
 11月 三重県四日市市議会、岐阜県高山市議会を視察調査  
 12月 議員定数の見直し 定数28名→26名 (改定)

### 平成26年

- 6月 政務活動費の見直し 月額10,000円→20,000円 (改定)  
 市議会議員改選  
 10月 議会改革に関する調査特別委員会 設置

### 平成27年

- 4月 福島県会津若松市議会、茨城県取手市議会を視察調査  
 7月 条例策定に向け市内関係団体(7団体)との意見交換会  
 8月 条例策定に向け市関係部署との意見交換会  
 9月 市イントラネットによる各公民館への議会映像配信  
 12月 ケーブルテレビ(OCN)による議会中継を開始

### 平成28年

- 4月 条例策定に向け沖縄国際大学 佐藤学教授と意見交換  
 条例策定に向け市関係部署との意見交換会  
 5月 条例策定に向け市内関係団体(6団体)との意見交換会  
 議会基本条例(素案)に関するパブリックコメントの実施  
 6月 議会基本条例提案 全会一致で原案可決



福島県会津若松市議会 視察調査



佐藤学冲国大教授との意見交換



市内関係団体との意見交換会

### 議会改革の主な取り組み事項

- ① 議長交際費の用途を公表します。【第3条関係】
- ② 議会の全ての公式会議を原則公開します。【第7条関係】
- ③ 委員会の審査方法(休憩中審査から再開中審査へ)を見直します。【第7条関係】
- ④ 議決結果における議員個々の賛否を公表します。【第8条関係】
- ⑤ 議会報告及び市民との意見交換会を開催します。【第9条関係】
- ⑥ 議会の広報及び広聴機能の充実に向け「広報広聴委員会」を設置します。【第11条関係】
- ⑦ 議会だよりを充実(8ページから12ページ)します。【第11条関係】
- ⑧ 議会の議論を分かりやすくするため「反問制度」を導入します。【第16条関係】
- ⑨ 議会として政策提案や政策提言を行うため「政策討論会」を設置します。【第18条関係】
- ⑩ 議会主催の議員研修会を充実(年4回程度)させます。【第20条関係】
- ⑪ 会議録印刷部数を見直し、紙資源や経費の節減に努めます。【その他】

### 今後の主な検討事項について

- ① 議会審議におけるペーパーレス化(タブレット機器の導入)等に向け取り組みます。【第3条関係】
- ② インターネットによる議会映像配信に向け取り組みます。【第11条関係】



## 6月定例会 主な議案審議及び委員会活動

**宜野湾市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について** **可決**

議案の概要は、児童福祉施設、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正と建築基準法施行令の改正による条例改正である。議案審査では、幼稚園教諭等の資格を有する者を保育士とみなす理由について質疑がなされ、これに対し、保育の質を落とさずに保育の担い手を確保するため、当分の間の緩和措置であることや、今年度から保育士の質の向上を図るための研修事業を実施し、育成に努めたいとの答弁がなされた。

本会議の表決では委員長報告に対し、待機児童解消や保育の質の低下に関する審査内容の確認がなされ、一名退場のもと、全会一致で原案のとおり可決された。

### 福祉教育常任委員会の所管事務調査について

同委員会では、去る三月二十三日に発覚した市内中学校の教頭が公金八十四万三千百九十九円を着服した事件を受け、学校現場での公金の取り扱いについて調査を実施した。

教育委員会より、公金着服の経緯や事件発覚が遅れた理由、チェック体制等について説明及び謝罪がなされた。

委員からは、チェック体制の見直し、市民への説明会の開催等に関する質疑や、現金取り扱い事務の改善についての提言もなされた。

### 経済建設常任委員会の所管事務調査について

同委員会は「西普天間住宅地区で発生した土壌汚染」及び「自治会加入促進月間」について調査を実施した。

西普天間住宅地区で発生した土壌汚染については、現場視察を行った。担当者からは、沖縄防衛局が実施した土壌汚染概況調査によると、ジクロロメタン、鉛、ヒ素が検出されたとの報告を受けた。委員からは、汚染の原因については質疑がなされ、ジクロロメタンについては人的要因による可能性があるため、今後の防衛局による詳細調査の結果を注視してまいりたいとの説明がなされた。

自治会加入促進月間については、自治会長会役員から自治会加入の現状について説明を受けた。委員からは、加入促進に向けた取り組みについて質疑がなされ、広報誌等で地域活動の周知等を行っており、自治会に対して興味を持ってもらうことが重要と考えているとの説明を受けた。

委員からは、自治会加入促進月間とは別に、年間を通して自治会加入を促す施策と予算の拡充が必要であるとの意見も上がった。



土壌汚染に関する現場視察を行う委員

### 議会運営委員会の所管事務調査について

同委員会では、七月十三日から十五日の間に京都府亀岡市議会、愛知県犬山市議会、岐阜県可児市議会の「議会運営及び議会改革の取り組み」について、視察調査を実施した。

京都府亀岡市議会では、多様な方法で議会の様子を伝え、市民の声を吸い上げようとする姿勢が見られた。

愛知県犬山市議会では、さまざまな会議を生中継・配信しており、また、議員全員協議会を活用して議員間討議を行い、活発な議会活動が行われていた。

岐阜県可児市議会では、議会がネットワークの中心となり、地域課題の解決に向け、高校生や各種団体との意見交換を積極的に進めている。本市議会は、先の六月定例会において、議会基本条例を制定したところである。

今回視察した三市議会は、基本条例を検証しながら、議会運営の改善、改革を行ってきている。本市議会においても二元代表制のもとで議会の役割を十二分に発揮し、「市民に開かれ信頼される議会」の実現に向けて、市民の負託に全力で応えていきたい。



岐阜県可児市議会の視察風景

# 一般質問

今定例会は、19名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。



議会会議録検索システムのURL  
<http://www.kaigiroku.net/kensaku/ginowan/ginowan.html>  
※5月臨時会及び6月定例会の内容は9月5日(月)に掲載予定です。

## 答弁者

○消	○指	○教	○建	○市	○健	○福	○基	○企	○総	○水	○道	○教	○副	○市
防	導	育	設	民	康	祉	地	画	務	道	事	育	市	
部	部	部	部	経	推	推	政	部	部	業	業	部	部	
長	長	長	長	済	進	進	策	長	長	管	理	者	長	長
濱	仲	島	石	伊	比	比	鈴	国	米	和	知	松	佐	
川	村	袋	原	波	嘉	嘉	木	吉	須	田	念	川	喜	
秀	宗	清	昌	保	直	宏	孝	良	敬	春	正	淳	淳	
雄	男	松	恵	勝	美	透	治	博	清	悟	美	則	淳	

## 学校における虫歯予防対策について



山城康弘 議員

◎議員 学校での虫歯予防対策についてお伺いしたい。

◎指導部長 市立小中学校において、毎年六月末までに全学年で歯科検診を行っており、虫歯のあった児童生徒の保護者へ治療勧告を行っているほか、歯科医師等による歯磨き指導等を行っている。

◎議員 フッ化物洗口の導入を検討したことがあるかお伺いしたい。

◎指導部長 フッ化物洗口については、安全性の確保や薬剤の管理について懸念があり、関係団体から実施を望まない声も上がっているため、導入に向けては学校と協議してまいりたい。

◎議員 佐賀県では平成十五年からフッ化物洗口を導入し、二・四本であった虫歯率が平成二十六年は〇・八本に改善している。

また、年間の医療費も児童一人当たり四百円も減少している。本市で週一回導入する場合、年間約百十八万円で実施できるため、ぜひ導入を検討していただきたい。

## その他の主な質問

- ・認知症予防対策について
- ・西普天間住宅地区跡地と国道58号をつなぐアクセス道路について
- ・普天間飛行場の負担軽減について
- ・上大謝名街区公園整備事業の進捗状況について

## 「護佐丸バス」の市民への利用促進について



知念秀明 議員

◎議員 中城村が運営する護佐丸バスは、中城村登又を出発して野嵩一丁目を通り、サンフテイマで折り返す運行をしており、路線バスの停留所をバス停として利用している。当該バスは本市内を巡回していることから、市民にとっても利便性が高く、利用したいとの声も上がっている。ぜひ、市民の利用に向け中城村と協議を行っていただきたいが、いかがか。

◎市民経済部長 護佐丸バスは、交通弱者及び交通空白地域の解消を目的に中城村で導入されているコミュニティバスであるが、市民の利便性向上については、市内のバス停の追加も含めて、運営主体である中城村の担当者と協議を進めてまいりたい。

◎議員 市民が利用することによって護佐丸バスの乗車率も向上することから、中城村も前向きに取り組んでいただけるものと考えられる。市民が利用できるよう、ぜひ協議をお願いしたい。



利用促進が期待されるコミュニティバス(護佐丸バス)



### 市民広場(普天間基地ゲート4エリア)利用時間の延長について



伊波一男 議員

**議員** 閉門時刻の延長を行う場合、どのような手続が必要かお聞きしたい。

**総務部長** 閉門時刻である午後七時を超えるイベントがある場合は、少なくとも二カ月前までに米軍に申請をする必要がある。

**議員** 市民会館の利用状況についてお聞きしたい。

**教育部長** 昨年度のイベント開催件数は九十五件で、延べ五万七千二百九十五名の利用があった。

**議員** イベント開催時は市民会館や市役所駐車場は満車となるため、市民広場に駐車しなければならぬが、現状では閉門時刻である午後七時になると車を移動しなければならず、大変である。平日は午後八時、休日は午後十時まで閉門時刻を延長していただきたいが、いかがか。

**市長** 予算の問題や米軍との交渉等の課題はあるが、調整してまいりたい。

**議員** ぜひ、取り組みを進めていただきたい。

#### その他の主な質問

- ・子ども・子育て支援新制度の取り組みについて
- ・中原区公民館建設の進捗状況について
- ・中学校給食費助成への取り組みについて

### イシジャー河川の護岸崩壊防止対策について



宮城 司 議員

**議員** 陳情第四十三号で崩壊の可能性が指摘されている護岸の位置についてお伺いしたい。

**建設部長** 伊佐区と北谷町北前の境界部分に位置する河川護岸である。

**議員** 護岸の管理者についてお聞きしたい。

**建設部長** 当該護岸は昭和四十三年に現在の沖縄県住宅供給公社によって築造されており、本市と北谷町は県の管理であるという認識だが、

県においては、当該河川は準用河川であるため、市町村の管理であるとの見解であり、管理者が明確でない状況である。

**議員** 市民も不安に感じていると考えるが、調査を検討してはいかがか。

**建設部長** 当該箇所は、目視にて確認を行っており、護岸として問題ないと認識である。

調査については今後検討し、緊急の場合は補修等の対応を行ってまいりたい。

**議員** しっかり対応し、地域住民の声に応えていただきたい。

伊佐区と北谷町北前の境界に位置するイシジャー河川の護岸



伊佐区と北谷町北前の境界に位置するイシジャー河川の護岸

### ピロリ菌検査助成事業の導入及びがん対策について



岸本一徳 議員

**議員** ピロリ菌検査の公費助成について尋ねたい。

**健康推進部長** ピロリ菌検査については、公費助成を行わず、集団検診にて全額自己負担のオプション検査として実施を予定している。

**議員** 五十代を過ぎると胃がんの発症率が高くなることも踏まえ、医療機関との連携やその周知については、どのようにお考えか。

**健康推進部長** 好発年齢の方を対象に検査が受けられるよう市内の医療機関と連携し、市報や市ホームページでの周知に努めたい。

**議員** がん検診の受診率向上に向けた取り組みについて伺いたい。

**健康推進部長** 電話勧奨や、乳がん、子宮がん検診の無料クーポン券の導入を行い、受診率向上に向け、取り組んでまいりたい。

**議員** がん検診も特定健診と同様に市民の意識を高めるため取り組んでまいりたい。

**市長** 受診率向上への効果的な方法を研究し、取り組んでまいりたい。

#### その他の主な質問

- ・学校ICTの環境整備及び活用、事業効果について
- ・白線が消えている横断歩道への対策について
- ・JAおきなわ・はごろも支店前交差点の信号機設置について

国道五八号宜野湾バイパスの安全対策について



石川 慶 議員

◎議員 宜野湾バイパスの中央分離帯の一部にけもの道が存在している。そのため、歩行者が横断しないよう注意喚起の看板が設置されているが、市が設置したのか尋ねたい。

◎市民経済部長 当該看板は行政相談に基づき、南部国道事務所において設置されている。

◎議員 はにんす宜野湾やSOLA沖縄学園の前に横断歩道がないため、以前より早期の設置を要望しているが、現在の進捗状況及び今後の計画について伺いたい。

◎市民経済部長 当該箇所については横断歩道の設置及び歩道切り下げの調整を行っている。

また、市が主導して、宜野湾警察署及び南部国道事務所を含めた関係団体との協議を予定している。

◎議員 協議が始まるといふことで、一歩前進したと考えている。ぜひ、市民の安心安全を確保するためにも早期に横断歩道が実現できるようお願いしたい。



横断歩道の設置が望まれるはにんす宜野湾前の三差路

子どもの貧困問題について



宮城 克 議員

◎議員 子供の貧困対策の取り組みについて伺いたい。

◎福祉推進部長 各中学校区に子ども支援員を一名ずつ配置し、SSW等との情報共有を図るとともに、地域や関係機関と連携し、困窮世帯の子供たちへの支援を考えている。

◎議員 県内各市で子ども食堂や子供の居場所づくりが実施されているが、市内での実施状況について把握しているか。

◎福祉推進部長 子供の居場所づくりとして市民の方が一カ所開設しているのを把握している。

◎議員 ヒルス通りの普天間マイカーセンター三階にNPO沖縄上等プロジェクト普天間やまがっこうが子供の居場所を開設しているため、支援の協力をお願いしたい。また、子供の貧困対策への今後の方向性についても伺いたい。

◎福祉推進部長

次年度に実態調査や計画策定を行い、子供の貧困対策連絡協議会を立ち上げ、全庁的に取り組んでまいりたい。

その他の主な質問

- ・コミュニティバス運行事業の取り組みについて
- ・市民駐車場前「おゆずりエリア」の設置について
- ・自転車専用道路（カラー舗装化）の設置について

市道長田一号と県道三二一線との交差点の整備状況について



我如古盛英 議員

◎議員 市道長田一号と県道三二一線との交差点、通称富浜カジマヤーの整備状況について伺いたい。

◎建設部長 富浜カジマヤーの関連工事である市道長田一号道路の歩道整備については全て完了している。

◎議員 当該箇所の交差点改良工事の進捗について伺いたい。

◎建設部長 県道三二一線富浜カジマヤーの交差点改良工事については、沖縄県の管轄のため必要に応じて県と協議してまいりたい。

◎議員 県の今後の計画について伺いたい。

◎建設部長 平成二十七年度に用地取得を完了しており、現在、占用物件や信号機移設の協議を行っているところであり、協議が済み次第、工事着手し今年度内の完了を予定していると聞いている。

◎議員 工事着工を期待して見守っていききたい。



交差点改良工事が期待される市道長田1号と県道32号線との交差点



市長の訪米要請行動の  
成果について



知念吉男 議員

◎議員 各要請先ではどのような要請をされたのか、お伺いしたい。

◎基地政策部長 基地負担軽減という返還合意の原点を改めて確認するとともに、これ以上の普天間飛行場の固定化はあってはならず、一日も早い返還を実現していただきたいということ強く訴えた。

また、各要請先では、本市の置かれている厳しい現状や同飛行場の早期の危険性除去、基地負担軽減の必要性について総じて理解され、今後とも協力して一日も早い返還に取り組んでいくことについて確認をした。

◎議員 普天間飛行場をどのようにすれば返還できるのかということを確認してこそ、前進あるものだと思うが、いかがか。

◎市長 市民の思いを米国に伝えることが今回の訪米要請の大きな目的である。また、継続的に日米両政府に対し、危険性の除去等を訴え、一日も早い閉鎖、返還に取り組んでまいりたい。

その他の主な質問

- ・米軍機による制限時間外飛行への対応について
- ・待機児童解消に向けた取り組みについて
- ・小・中学校の施設整備の取り組みについて

障がい者の市職員採用について



佐喜真進 議員

◎議員 ことし四月に障害者差別解消法が施行され、不当な差別的扱いの禁止と合理的配慮の提供を市や事業者に求めているが、職員採用試験における影響はどのように考えているか。

◎総務部長 障害者差別解消法の趣旨、目的を踏まえ、障害のある方が安心して受験ができるよう、試験の実施に当たってはこれまで以上に留意し、対応してまいりたい。

◎議員 合理的配慮の提供義務の観点から、「活字印刷文に対応でき、かつ、口頭による面接試験に対応できる者」という受験資格はなくすべきであると考えますが、いかがか。

◎総務部長 当該受験資格は、採用後においてある一定程度の業務に対応できるかといった判断も兼ねており、受験資格の見直しについては、本市における職場環境の整備や他市町村の状況等を勘案した上で、調査研究しながら検討してまいりたい。

◎議員 ぜひ今年度から、受験資格の枠を広げていただくよう取り組みをお願いしたい。

その他の主な質問

- ・公共火葬場の建設について
- ・市道宜野湾11号の整備状況について
- ・愛知地区学習等供用施設改修事業について

真志喜学校給食センターの移設と跡地利用について



比嘉憲康 議員

◎議員 真志喜中学校のテニスコートは、新校舎の建設に伴って、使用できなくなり、当該学校のテニス部員は、平成二十二年十月から宜野湾海浜公園のテニスコートを使用している。このことについて、PTAと学校長から要望書が出ていると思うが、その内容についてお伺いしたい。

◎教育部長 真志喜学校給食センター跡地へ硬式テニスコートの整備と部室の建てかえを要望するものである。

◎議員 もともとあったテニスコートが新校舎建設のためになくなり、また現在の部室が設置から四十年近く経過していることや当該要望書が出ていることなどを踏まえ、教育長の所見をお伺いしたい。

◎教育長 真志喜中学校のテニス部は、市内四中学校の中でも部員が断トツに多いことや子供たちの安全面を第一に考え、関係部署と協議をし、最善をつくしてまいりたい。



平成29年度取り壊し予定の真志喜学校給食センター



自治会加入促進を支援する条例の制定について



呉屋 等 議員

◎議員 島根県出雲市が平成二十七年三月に自治会等応援条例を制定したが、当該条例に対する所見をお伺いしたい。

◎市民経済部長 全国的にも自治会加入に係る課題を抱えているが、その中でも出雲市においては、条例を制定した上で、自治会加入促進に取り組んでいることからすると、先駆的な取り組みであると受けとめている。

◎議員 自治会は任意の団体ではあるが、本市の現状を鑑みると、自治会加入を促進する条例が必要であると考えるが、市長の所見をお伺いしたい。

◎市長 自治会加入率が年々減っていることに対して危機感を持っている。また、自治会が活性化することで宜野湾市全体の活力につながるかと考えており、出雲市自治会等応援条例は自治会の役割、行政や議会、そして事業所の責務を明文化するなど大変意義のある条例であり、担当部署と自治会長会とで調査研究をしてまいりたい。

その他の主な質問

- ・ 普天間飛行場（普天満宮）周辺まちづくり事業の進捗状況について
- ・ 特定空家等対策について
- ・ 防災・防犯対策の表示板等について
- ・ ふるさと納税への取り組みについて

赤道老人福祉センター講座等に係る講師謝礼金のあり方について



宮城 勝子 議員

◎議員 宜野湾市老人福祉センターにおける団体登録及び定期的利用に関する要綱においては、「サークルを指導する講師はボランティアを基本とする。ただし、謝礼金を支払う場合は市の講師謝礼金見積基準の一時四千元以内に準ずること」とある。しかし実態はこれをはるかに超過しているとの話も聞かされた。

◎健康推進部長 現在、赤道老人福祉センターには三十九団体のサークル登録があるが、会則の報告では、全てが規定どおりの会費二千元以内となっている。各会員の会費より支出される講師謝礼金、事務費等については各サークルの自主運営となっており、御指摘にあるように、「講師謝礼金の規定を超過した支払いをしているのではないか」との意見もある。今後、サークル団体への要綱の周知徹底とあわせて実態把握を図ってまいりたい。

その他の主な質問

- ・ 市道宜野湾11号の進捗状況について
- ・ 赤道老人福祉センター駐車場利用のあり方について
- ・ 男女混合名簿の実施状況と導入について
- ・ いこいの市民パークへの遊具の設置について

男女共同参画支援センター「ふくふく」の駐車場及び周辺の道路整備について



屋良 千枝美 議員

◎議員 当該施設の第三駐車場について、アスファルト整備等が不十分であるが整備計画はあるのか。また、当該駐車場は施設の目の前であるが、フェンスで区切られており行き来が不便である。ぜひ、フェンスに施設への出入り口を設置していただきたいが、いかがか。

◎企画部長 当該駐車場は一年間という短期間の賃貸借契約となっており、整地等の投資を行うことは厳しい状況である。また、フェンスについては、今年度において予算化をし、既に門扉の取り付けが終了しており、周辺の安全対策等を講じて、今月末には完成の予定である。

◎議員 国道三三〇号の志真志バス停から当該施設までの道路や歩道の整備が不十分である。整備の予定があるのか伺いたい。

◎建設部長 整備の必要性は認識しており、引き続き関係部署と協議を進めている状況である。◎議員 ぜひ、早急な整備の取り組みをお願いしたい。



男女共同参画支援センター「ふくふく」第3駐車場

### 普天間地区旧市街地の再開発 について



桃原 朗 議員

◎議員 当該地域の調査内容をお聞きしたい。

◎建設部長 普天間地区の密集市街地の改善及び住環境整備を目的とし、本町通りの南地域と北側地域の一部を含む面積約八・八ヘクタールで住環境整備事業の調査を実施している。

◎議員 当該地域は、道路に接道していない住宅や、人が一人しか通れないような道路も多く見られる。そのような観点からも、ぜひ整備していただきたいが検討結果について伺いたい。

◎建設部長 土地や建物の買収への理解が得られず、また総事業費が約百十三億円と、財政負担も大きいことから事業化には至っていない。

◎議員 同地域では、老朽化した建物を解体しても、新しい建物は建築基準法を満たせず、建てられない。今後の取り組みについて伺いたい。

◎建設部長 普天

間高校の移設や普天間飛行場の跡地利用等を契機に検討してまいりたい。

◎議員 ぜひ、しっかりと検討していただきたい。



普天間旧市街地の住環境整備事業調査範囲

### 市長の訪米要請行動について



桃原 功 議員

◎議員 当該要請行動の中で、ジョン・マケイン上院軍事委員長に対して、普天間基地の五年以内の運用停止については伝えたのか。

◎市長 五年以内の運用停止というわけではなく、速やかにできることをやっていただきたいという趣旨で意見交換をさせていただいた。

◎議員 市長の選挙公約にも「五年以内の運用停止」とあるにもかかわらず、それをなぜ強く訴えなかったのか。

◎市長 五年以内の運用停止は、基本的には、政府、沖縄県、宜野湾市で構成する普天間飛行場負担軽減推進会議の中でしっかり議論をして取り組んでいくものと考えており、政府や県に当該会議の再開を要請している。

◎議員 普天間

基地の現状だけではなく、私たちは米軍を望んでいないということを伝え、五年以内の運用停止という部分で市民の意思をぜひ主張していただきたいかっ



市長の訪米要請行動報告会の様子

### 期日前投票時の 駐車場確保について



米須 清正 議員

◎議員 去る宜野湾市長選挙や沖縄県議会議員選挙の期日前投票者数は過去と比較して、増加傾向にある。そのため、投票所である市役所の駐車場の利用改善を図るため、期日前投票者専用駐車場を設置してはいかがか。

◎総務部長 業務繁忙期には誘導係を配置するなど対策は行っているが、期日前投票者専用駐車場の確保については厳しいものと考えている。

◎議員 六月二十三日より参議院議員通常選挙の期日前投票が開始されているが、駐車場におけるトラブルは発生していないのか伺いたい。

◎総務部長 市選挙管理委員会に確認したところ、六月二十三日には駐車できない状況があったと聞いている。

◎議員 本市議会に提出された陳情書の要望に

もあるとおり、現在、市役所のみで行われている期日前投票所を西海岸地区にも新たに設置することで、駐車場の確保に関する調査、研究をしていただきたい。

#### その他の主な質問

- ・長田小学校の生徒数増加による教室の増設について
- ・長田地区コミュニティ共用施設及び児童館建設の進捗状況と児童館運営に伴う自治会との事務調整について
- ・長田3丁目付近の下水道工事について



子どもの貧困対策について



上地安之 議員

◎議員 本市の子供の貧困状況を尋ねたい。

◎福祉推進部長 独自の実態調査は実施していないが、県平均の二九・九%と同様である。

◎議員 新たに進めている子どもの居場所づくり事業の概要について説明をいただきたい。

◎福祉推進部長 子供の居場所の確保や地域の実情に応じた食事の提供、生活指導、学習支援等を予定している。

◎議員 居場所づくりの具体的な実施計画について説明をいただきたい。

◎福祉推進部長 夏休み前にモデル事業として普天間中学校圏域及び嘉数中学校圏域の二カ所へ先行的に開設を検討している。

◎議員 S S Wを全校へ配置し、アウトリーチにより、来る者への対応だけではない抜本的な対策を目指している。

ただきたい。また、早期に連絡協議会等を立ち上げ、県と連携を行い、市独自の数値目標を掲げ、計画策定及び貧困対策の実施に向け取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・市長の訪米要請行動の成果及び今後の対応について
- ・オールジャパンによる沖縄の基地負担軽減について
- ・西普天間住宅地区の跡地利用と国道58号をつなぐ高架式道路について

自治会の運営について



玉城健一郎 議員

◎議員 各自治会に設置されているA E Dの管理費についてお伺いしたい。

◎市民経済部長 バッテリーやパットの交換費用に関する補助金を各自治会へ支出しており、A E D耐用年数における自治会負担額は約一万円である。

◎議員 自治会加入率が二割を切り、財政状況も厳しい中、自治会運営費で維持管理を行うのは大きな負担になると考える。そこで、A E Dは広く市民、県民が使用するということからしても、市が維持管理費を全額負担すべきである

と考えるが、いかがか。

◎市民経済部長 今年度、九自治会にあるA E Dの取りかえを市で行う予定であり、その際、自治会の負担軽減に向け、消耗品であるパットやバッテリーの交換などをA E D購入の際の仕様に見込めるか調整をしているところである。

◎議員 ぜひとも自治会の負担にならないように取り組みをお願いしたい。

その他の主な質問

- ・待機児童解消に向けた取り組みについて
- ・保育士の待遇改善と人材確保の取り組みについて
- ・市長の訪米要請行動について
- ・小・中学校の施設整備について

元海兵隊米軍属による女性死体遺棄事件に対する抗議決議・意見書

可決

うるま市で行方不明になっていた女性が五月十九日に遺体で発見され、元海兵隊員で米軍属の男性が逮捕された事件を受け、五月二十六日の臨時会において、桃原功議員ほか七名の議員から「米軍属による女性死体遺棄事件に対する抗議決議及び意見書」が提案され、起立表決の結果、賛成少数（賛成七、反対十五）でそれぞれ否決された。

また、島勝政議員ほか十五名の議員から「元海兵隊米軍属による女性死体遺棄事件に対する抗議決議及び意見書」が提案され、起立表決の結果、賛成多数（賛成十五、反対七）でそれぞれ可決され、臨時会終了後、議長を初め、賛同議員十二名により、外務省沖縄事務所や沖縄防衛局に直接要請を行った。

要請先では、遺族への謝罪や完全補償を行うこと、実行性のある抜本的な再発防止策を講じ公表すること、日米地位協定を抜本的に改正することなどを強く要請した。



井上一徳沖縄防衛局長へ抗議要請を行う市議団



## 第398回宜野湾市議会定例会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第40号	平成28年度宜野湾市一般会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第41号	地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第42号	宜野湾市職員等の旅費に関する条例の全部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第43号	宜野湾市職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第44号	宜野湾市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第45号	宜野湾市特定駐留軍用地内土地取得事業基金条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第46号	財産の交換について	同意(全会一致)
議案第47号	新設学校給食センター備品購入事業(補助)に係る物品の取得について	同意(全会一致)
議案第48号	新設学校給食センター附帯施設整備事業に係る物品の取得について	同意(全会一致)
議案第49号	新設学校給食センター備品購入事業(単独)に係る物品の取得について	同意(全会一致)
議案第50号	ICT機器等(インタラクティブプロジェクター・書画カメラ)購入に係る物品の取得について	同意(全会一致)
議案第51号	宜野湾市議会基本条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第52号	宜野湾市議会委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第53号	宜野湾市議会会議規則の一部を改正する規則について	原案可決(全会一致)
報告第3号	平成27年度宜野湾市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第4号	平成27年度宜野湾市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第5号	平成27年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第6号	平成27年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第7号	平成27年度宜野湾市水道事業会計予算繰越計算書について	報告
報告第8号	平成28年度宜野湾市土地開発公社事業計画、予算及び資金計画について	報告
報告第9号	平成27年度株式会社ティ・エム・オ普天間事業報告及び決算報告について	報告
報告第10号	平成28年度株式会社ティ・エム・オ普天間事業計画及び収支予算について	報告
報告第11号	交通事故による和解等に関する専決処分の報告について	報告
陳情第40号	国連の「沖縄県民は先住民族」という勧告の撤回を求める陳情	閉会中の継続審査
陳情第41号	障害者差別解消法の施行にあたっての要請	閉会中の継続審査
陳情第42号	県内に本社のある電設資材販売業者の優先活用をお願い	採択(全会一致)
陳情第43号	伊佐区埋立地内河川護岸の崩壊防止対策及び樹木の植え替えについて	閉会中の継続審査
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第10号 期日前投票所を大規模集客施設へ設置することについて 陳情第19号 個人住民税(市町村民税)に係る特定寄付金対象施設の指定に関する要望 陳情第25号 伊佐市営住宅跡地の有効利用について 陳情第30号 外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情 陳情第35号 監査委員の税理士登用方について 陳情第38号 「伊佐市営住宅跡地の有効利用について(再回答)」に対する陳情 陳情第39号 期日前投票所を大規模集客施設及び普天間高等学校、中部商業高校、宜野湾高校に設置することについて 陳情第40号 国連の「沖縄県民は先住民族」という勧告の撤回を求める陳情	承認 (総務常任委員会)
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第13号 耐震診断費用の自己負担軽減について 陳情第17号 年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書(決議)の採択を求める陳情 陳情第32号 中小商工業者への施策を拡充し「住宅リフォーム助成制度」の制定を求める陳情 陳情第43号 伊佐区埋立地内河川護岸の崩壊防止対策及び樹木の植え替えについて	承認 (経済建設常任委員会)
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第6号 幼稚園教育の制度改善について 陳情第7号 「幼稚園・就学前教育」義務教育化・無償化の早期実現を求める陳情 陳情第8号 「義務教育費国庫負担」堅持及び2分の1復元を求める陳情 陳情第22号 安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情 陳情第23号 子宮頸がんワクチン接種後の副反応被害の早期解決を求める要請 陳情第36号 宜野湾市の待機児童解消について 陳情第37号 軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情 陳情第41号 障害者差別解消法の施行にあたっての要請	承認 (福祉教育常任委員会)

## 第397回宜野湾市議会臨時会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第36号	平成28年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第37号	宜野湾市固定資産評価審査委員会条例に関する専決処分の承認について	承認(全会一致)
議案第38号	宜野湾市税条例に関する専決処分の承認について	承認(全会一致)
議案第39号	宜野湾市国民健康保険税条例に関する専決処分の承認について	承認(全会一致)
決議案第9号	米軍属による女性死体遺棄事件に対する抗議決議	否決(賛成少数)
決議案第10号	海兵隊米軍属による女性死体遺棄事件に対する抗議決議	原案可決(賛成多数)
意見書第16号	米軍属による女性死体遺棄事件に関する意見書	否決(賛成少数)
意見書第17号	海兵隊米軍属による女性死体遺棄事件に関する意見書	原案可決(賛成多数)
報告第2号	交通事故による和解等に関する専決処分の承認について	報告